冬休み推薦図書

平成 30（2018）年 12月（中学生版）

図書館運営委員会　作成

冬休み中の推薦本を紹介します。話題になった本や読み物・小説を中心に紹介しています。また、みなさんに配布している「読書の旅、羅針盤」の冊子も本選びの参考にしてください。

「冬休み推薦図書リスト」や「読書の旅、羅針盤冊子」で紹介しているものは本校図書館所蔵の本で、近所の図書館や書店においていない場合もあります。興味のある人は図書館まで借りにきてください。

冬休み貸出

12月14日（金）～
※1人5冊まで
1月8日（火）までに
返却

冬休み開館日

12月25日（火）
～28日（金）
1月5日（土）・7日（月）

冬休み開館時間

平日：午前9時～午後2時
土曜日：午前9時～正午
日曜・祝日：閉館

―昭和学院中学校・高等学校―

中学生版

（＊のマークは、★：読みやすい、☆：おすすめ、◎：読みごたえあり）

No.	NDC	書　　名	著　者　名	出　版　社	出版年
＊		お　す　す　め　コ　メ　ン　ト			
1	451	雲のカタログ	村井　昭夫 鵜山　義晃	草詩社	2011
★	ム	天気図の中には「前線」が描かれているが、実際に空に線があるわけではない。雲の種類の移り変わりを観察することで、そこにある前線の存在を知ることができ、天気図がなくても雨が降ることが予測できるようになる。ラピュタ雲(かなとこ雲）や彩雲など美しい雲と出会える。			
2	480	ざんねんないきもの事典	今泉　忠明	高橋書店	2016
☆	ザ	全国の小学校の図書館で大人気の本。大人が読んでも、知らなかった不思議なことがいっぱい。進化は一方通行で、あともどりができない。変化する地球の環境に合わせて様々に進化して、たくさんの種類の生き物が登場した。一生懸命なのに、どこかざんねんないきものたち。			
3	486	バッタを倒しにアフリカへ	前野ウルド浩太郎	光文社新書	2017
★	マ	バッタ大発生による農業被害を食い止めるため、ファーブルのような昆虫学者になるため、バッタ博士は単身、アフリカ・モーリタニアへと旅立った。飛翔し続けるバッタの群れに、颯爽と作業着を脱ぎ捨てて、緑色の全身タイツに着替え、大群の前に踊り出る。			
4	910	夏目漱石解体全書	香日　ゆら	河出書房新社	2017
★	コ	Ⅰ夏目漱石を知る・Ⅱ漱石ゆかりの地へ・Ⅲ漱石をめぐる人々・Ⅳ作品・文献ガイドの4部から成る。これから漱石を読みたい人の良い入門書。多くの文学人に愛された漱石の全て。			
5	913	Q→A	草野　たき	講談社	2016
★	ク	中学3年生の野崎朝子とそのクラスメイトが、学校や塾、雑誌のアンケートに答えていくことで、自分の本当の気持ちに気づいていく。朝日中学生ウイークリー（現・朝日中高生新聞）で大反響の連載を書籍化。			
6	913	わたしの空と五・七・五	森埜　こみち	講談社	2018
★	モ	中学生になった主人公の空良は部活選びに悩んでいた。あるとき、文芸部の「話すことが苦手でもペンをもったら強い人は文芸部に来たれ！」 という勧誘チラシに興味をもち、部室訪問してみる。そこで先に入部を決めた生徒と運命の出会いがある。			
7	913	未来の手紙	椰月　美智子	光文社	2014

★	ヤ	5年生になってからいじめられるようになったぼくは、未来のことだけを考え、未来の自分へ手紙を出す。32歳までの20通、毎年ぼくの元に届けられた。33歳になった時、もう来るはずのない手紙が届いた。（他5編収録）

8	913	かがみの狐城	辻村　深月	ポプラ社	2017
◎	ツ	部屋に閉じこもっていたこころの目の前で、鏡は光り始めた。その鏡をくぐり抜けた先の世界には、似たような境遇の7人が集まった。7人は、願いをかなうため隠された鍵を探し始める。			
9	913	カズサビーチ	山本　一力	新潮社	2016
☆	ヤ	「本船はこれより、エドへ向かう」1845年、捕鯨船マンハッタン号は洋上で日本人漂流者22人を救助。彼らを送り届けるため被弾覚悟で鎖国中の日本に針路を取った。言葉の壁を越えて育まれる船乗り同士の友情と敬意。ペリーも注目した開国への第一歩を日米双方から描く。			
10	933	サイモン、船に乗る	ジャッキー・ドノヴァン 梶山　あゆみ/訳	飛鳥新社	2018
◎	ド	猫のサイモンは、香港から水兵に連れられてイギリス海軍の船に乗る。時は第二次世界大戦中。動物の目を通して、船の上の穏やかな日々や、甲板上での悲惨な戦争、戦いの瞬間を描く。約70年前に本当にいた猫のサイモンの話。平和について考える。			
11	933	ひとりじゃないよ、ぼくがいる	サイモン・フレンチ 野の水生/訳	福音館書店	2018
☆	フ	11歳のキーランは、父母妹との四人暮らし。近くに祖母もいて幸せな生活を送っていた。そんなキーランのクラスにいとこのボンが転校してきたが、風変わりなボンはいじめの標的となってしまう。キーランとボンは、いじめや家族問題など困難な現実に立ち向かっていく。			
12	933	アニー	リアノー・フライシャー 山本　やよい/訳	早川書房	1982
☆	フ	施設で育ったアニーは元気で明るい女の子。毎日仲間たちと楽しくすごしていた。あるとき大きなお屋敷に招かれたことがきっかけで、新たな生活が始まる。映画やミュージカルにもなった原作本。			
13	933	クリスマスとよばれた男の子	マット・ヘイグ　杉本　詠美/訳	西村書店	2016
☆	ヘ	貧しい家に生まれたニコラス。父親のヨエルは賞金稼ぎのため、ニコラスを置いてエルフの村を探しにでかける。世話をしにやって来た叔母との生活にたえきれなくなったニコラスは、父を追ってひとり北を目指す。			
14	933	パディントンのクリスマス	マイケル・ボンド 松岡　享子	福音館書店	2007
☆	ボ	くまのパディントンのまわりでは、いつもハラハラドキドキするようなことがおこる。でも、最後はみんなを幸せな気持ちにしてくれる「くま」だ。今回はクリスマスを目前にアクシデント続出。ブラウンファミリーがクリスマスパーティーを喜んでくれる演出は成功するのだろうか？			

15	943	サンタが空から落ちてきた	コルネーリア・フンケ 浅見　昇吾/訳	WEVE出版	2007
◎	フ	サンタクロースには秘密があった。専用の長靴を誰かに取られてしまうと24秒後には「チョコレート」にかわってしまうというのだ。本物のサンタと偽者のサンタがクリスマスプレゼントをかけて戦うことになるが、子どもたちはどちらに味方してくれるのか？			